

第11回 下関チーム医療緩和ケア懇話会

2019年9月20日(金) 19:00-21:00 (18:45開場)

下関市立市民病院 2F 講堂

1. 開会のご挨拶 下関チーム医療緩和ケア懇話会 牧野 一郎 先生

2. 症例検討会 19:00-20:30

テーマ

地域で支える緩和ケア ～施設間・職種間の連携～

座長 下関市立市民病院 緩和ケア病棟

安川 夏江 先生、下野 美奈 先生

- 「緩和ケアを継続するために急性期緩和ケア病棟でできること」
下関市立市民病院 緩和ケア病棟 下野 美奈 先生
- 「緩和病棟における自宅退院時の多職種連携の重要性」
安岡病院 理学療法士 藤津 美芙由 先生
- 「在宅看取りに関する2症例」
フリーナース ネットケアH-Nsサービス 廣瀬 春美 先生
赤司クリニック 赤司 和彦 先生
- 「緩和ケア病棟から在宅退院した患者の検討」
下関市立市民病院緩和ケア内科 関 千尋 先生

3. 在宅医療機器展示および使用方法説明会 20:30-21:00

主催: 下関チーム医療緩和ケア懇話会

共催: 下関市立市民病院/下関市医療・介護ネットワーク

後援: 下関市医師会

日本医師会生涯教育 2.0単位 カリキュラムコード; 10 チーム医療(0.5単位)、80 在宅医療(0.5単位)、81 終末期のケア(1単位)